

臨床放射線

編集委員

今井 裕
後閑 武彦
栗原 泰之
橋本 順
森 壘
中村 和正

編集協力委員

畠中 正光
小川 恭弘
松永 尚文
森 宣
村田喜代史
淡河恵津世

編集後記

▶ 本号の特集は「治療関連肺障害の画像診断」です。単に薬剤性肺障害にとどまらず、抗 HIV 治療による免疫再構築症候群 (IRIS)、輸血による TRALI、放射線肺炎と幅広くそして最近話題の病態にも触れさせていただきました。新薬は毎年 100 種類くらい登場するそうです。よって新しい薬剤性肺炎も次々に現れ各々に新しい画像診断があり、とても追いつきませんが、楠本論文、杉浦論文、酒井論文とともに一般的なアプローチにも触れているので臨床応用価値は高いと思います。志多論文は興味深い病態である抗 HIV 治療による IRIS について本格的にまとめたいただいた貴重な内容です。また今後我々は抗 HIV 治療にとどまらず別の治療においても IRIS 様の反応に遭遇すると思いますので IRIS は理解すべき病態です。室田先生には珍しい輸血の合併症である TRALI を紹介いただきました。一昨年の本誌にも掲載された貴重な症例を拝見ください。大野論文は我々が、絶対精通していなければならない放射線肺障害についてです。是非、知識の整理のためにご利用ください。

▶ さらに特集以外には診療 2 編、症例 4 編を含んでおります。

▶ さて 4 月 11 日から 14 日まで第 78 回日本医学放射線学会総会 (会長: 山下康行先生) に参加してきました。AI を含めた未来を見つめたテーマが目白押しで、多くの人を集め素晴らしい盛会でした。参加者が集中傾向にある共通講習や放射線科領域講習に対してはサテライト会場や行列整理用のロープが利用され、さらにオンラインによる講演内容の放送など、昨年よりさらに対策が進んでおりますが、残念ながら予想を超える人気のために数多くの人たちが会場から溢れたり長時間立って聴講したりする状況が今年も見られました。また、一般講演や invited lecture への参加が減っているのが大変気になります。今後の学会、学術講演会ではますます、アカデミックな学術の発表の場と教育 (生涯教育) の場の両立が難しくなりそうですね。この問題にも AI が手助けしてくれるのでしょうか？

栗原泰之

「臨床放射線」第 64 巻 第 6 号

2019 年 5 月 10 日発行 (毎月 10 日発行)

定価 (本体 2,600 円 + 税)

年間購読料金 定価 (本体 39,700 円 + 税)

[年間 13 冊 (臨時増刊号を含む) の誌代]

年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03 (3811) 7165 編集部直通

TEL 03 (3811) 7184 営業部直通

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社

広告申込先 福田商店 TEL 06 (6941) 5600

FAX 06 (6941) 5605

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。